

病害虫発生予察注意報第4号

令和8年10月9日

三重県病害虫防除所

**果樹カメムシ類による被害が拡大しています。
園地を見回り、飛来を確認したら防除を行ってください。**

1 対象作物:かんきつ類、カキ

2 対象病害虫名:果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシ)

3 発生地域:県内全域

4 発生時期:10月

5 発生量:多

6 注意報発令の根拠

- (1) 10月上旬に行った巡回調査では、カキほ場における果樹カメムシ類被害果率63.0%(平年2.2%)と過去10年で最も高い状況でした。また、カンキツほ場における果樹カメムシ類叩き落とし虫数平均1.3頭(平年0.2頭)と過去10年で2番目に多い状況でした。
- (2) 予察灯(松阪市)における9月第2半旬から10月第1半旬の誘殺数は、チャバネアオカメムシでは9,220頭(平年1,914頭)、ツヤアオカメムシでは6,177頭(平年549頭)といずれも過去10年で最も多い状況です(図1、2)。
- (3) 予察灯(御浜町)における9月上旬から9月下旬の誘殺数は、ツヤアオカメムシでは25,967頭(平年4,098頭)と過去10年で最も多い状況です(図3)。
- (4) 1か月予報(10月8日・名古屋地方気象台発表)によると、気温は高い見込みで、果樹カメムシ類の活動に好適な状況が続くことが予想されます。

7 防除の注意事項

- (1) 飛来数は、ほ場による差が大きい傾向があります。過去に飛来が多かったほ

場や山林に近いほ場では特に注意してください。また、台風等による強風が発生した後に、急にほ場へ多数飛来することがあります。

(2) 夜間の照明等への飛来を参考にし、ほ場で飛来を確認したら防除を実施してください。また、近隣ほ場と散布日を合わせるなど、広域で一斉防除すると効果が高くなります。

(3) 合成ピレスロイド系の薬剤を連続して散布することで、ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多くなる傾向があるので注意してください。

(4) 収穫期に防除を行う場合は、収穫前日数に注意してください。薬剤の登録内容は農薬登録情報提供システムで最新情報を調べることができます。

農薬登録情報提供システム：<https://pesticide.maff.go.jp/>

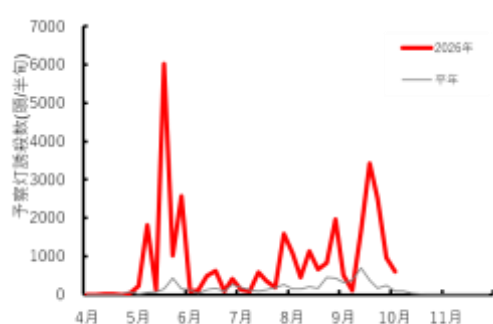


図1. 予察灯（松阪市）における
チャバネアオカメムシ誘殺数

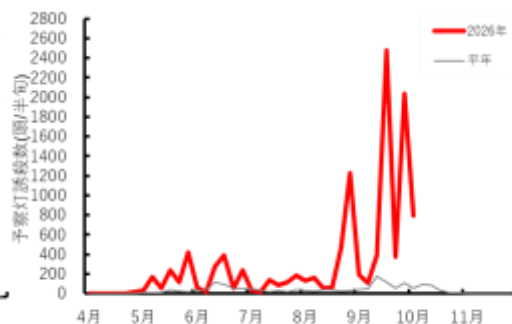


図2. 予察灯（松阪市）における
ツヤアオカメムシ誘殺数

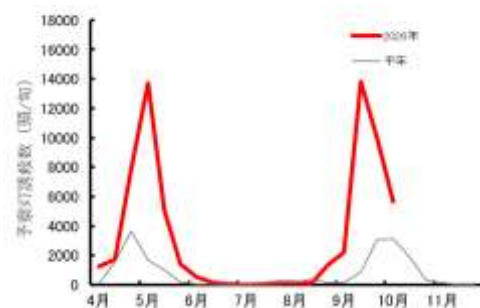


図3. 予察灯（御浜町）における
ツヤアオカメムシ誘殺数

【参考写真】被害の状況



カキ被害果実



加害するツヤアオカメムシとチャ
バネアオカメムシ



カンキツ被害果実
※吸汁されただらになっている

8 問い合わせ先 三重県病害虫防除所 電話:0598-42-6365

予報発行時のeメール連絡サービス(病害虫情報メール)の登録はこちら→

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

